



直峰通信

令和2年11月18日（水）発行

安塚ではさまざまな感覚を通して、季節の流れを实によく感じることができます。道端に落ちている枯れ葉や栗のイガ、視線を上げれば黄色く染まったイチョウの木、最近は肌身に感じる寒さとともに、霜も降りてきました。こうした自然に触れながら、人間の感覚も育てられ、美しいものや優しい心を感じる感性も開発されてくるのではないかと、根拠もなく考えております。これまで、100年以上にわたり、この場所でこの学校を支えてくださった卒業生の皆様、教職員、学校関係者の皆様、そしてもっと長きにわたりこの場所で生業を立ててこられた地域の皆様に感謝したい思いに駆られます。今ここで学ぶ生徒が（そしてわれわれ教職員も）心豊かに、人格を高めていけるよう、教職員がまとまって努めていきたいと存じます。

「スポーツの秋」 校内マラソン大会 10/22(木)

小学校のマラソン大会、中学校の駅伝大会に引き続き、小雨が時折ばらつく絶好のコンディションのもと、安塚分校でも、校内マラソン大会を開催しました。聞くとところによれば、安塚高校当時からの伝統行事で、数年(?)前は距離も今以上に長く、小黒川沿いを駆け上っていくコースや、城山を越えていく安塚を満喫できるコース設定もあったようです。今年は男子8キロ、女子は5キロ、柳葉ひまわりが揺れる小黒川沿い(リバーサイドロード)を駆けるコースで行いました。

途中、ボランティアとして交通整理や給水所の任務にあたっていただいた保護者の方による応援を受けながら、生徒それぞれが精一杯、または楽しく、ゴールを目指しました。「走り続けることを目標にしていたので、スタートからゴールまで走り続けられて良かったです」(男子第1位 黒田瑛生さん)。「体育の授業で去年より体力が落ちていることに気づいて、それから授業でいっぱい走って、大会当日は今までで一番よく走れました」(女子第1位 村松茜音さん)。

結果、全員完走。しかも昨年の全員完走の競技時間をだいぶ短縮した結果となりました。日頃の体育の授業で積み重ねてきた練習の成果だと思われます。ところどころで教員も応援監察しておりましたが、写真担当の私がこの日もとてもいい景色だなと思われたのが右下の写真の光景です。

このマラソン大会で一番の拍手に迎えられ、最後のランナーがゴールしたシーンです。見守った教員の拍手に、そして走り終えた選手達からの拍手にも迎えられゴールできる経験は、最終ランナーでしか味わえない経験です。多くの拍手に迎えられ、多少の気恥ずかしさも味わったかもしれませんが、最後この選手のペースが上がりました。いいシーンをカメラに収めることができました。安塚分校の目指す校風が現れたようにも思いました。



応援協力いただいた保護者の皆様、地域の方々ありがとうございました。

「芸術の秋」 直峰祭 11/2(月)

今年はコロナウイルス禍で残念ながら校内開催と規模縮小になった「直峰祭」でしたが、「挑戦(チャレンジ)」というテーマを掲げ、クラス単位で、また生徒おのおのでそれぞれ普段とは違う個性を發揮してくれました。



教員もまじってのバンド演奏



ダンス発表



1年生によるパットボトルチャレンジ



家庭科作品展



音楽選択発表会



書道選択作品展



ドミノ作成の様子 1年生



2年生の様子



YASUZUKA 美術展

ドミノは初の試みでしたが、生徒は3時間の準備時間をフルに活用して取り組んでくれました。少しずつ単純な作業を積み重ねること、単純なことでも仲間とともに目的を持って続けると3時間でも時間が足りなかったこと、積み重ねがかたちになるうれしさなどを経験していました。一方、工夫を凝らせば凝らすほど失敗のリスクが高まり、並べたドミノを崩してしまうことも何度も経験しました。これまでの努力が一瞬で水の泡に…崩れるときのドミノはとても速いのです。でも、何度も崩れても、そのたびにもう一回こつこつと立て直していくことも経験しました。そして失敗とともに、アイデアや改善策がいくつも生まれました。単純な作業ですが、なんだか学校生活に似ている感じがしました。取り組めて良かったと言う声がよく聞かれました。このような成果を来年は保護者や地域の皆様に披露できることを期待したいと思います。



3年生の様子

【これからの予定】 11/27(金)～12/2(水) 期末考査 12/18(金) 地域の声を聞く会
12/25(金) 球技大会・終業式 1/7(木) 始業式・課題考査

新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当:教頭 沢田貴博〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地
HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/>

電話 025-592-2306 FAX 025-592-3541
mail school@takakayszk-h.nein.ed.jp